

Let's TRY!

# ルートビーズ 現地レポート

無処理区

ルートビーズ処理区



●細かい根が増加し、横にも張り出しました!  
●根粒も多い  
●平均根粒数  
無処理区:1.4個 処理区:12個

## 試験概要

- 試験作物 大豆(品種名:スズマル)
- 処理日 2016年5月26日(播種日当日)
- 根粒菌追加 なし

## 生育調査

- 調査日 2016年7月21日
- 調査方法 5株ずつ抜取調査

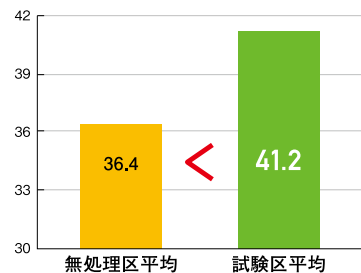
## 収量調査

- 調査日 2016年9月29日
- 調査面積 66cm(畝間)×151.5cm≒1平方メートル
- 試験方法 無処理区・試験区ともに1平方メートル区画を2箇所ずつ取り、株をすべて抜取調査

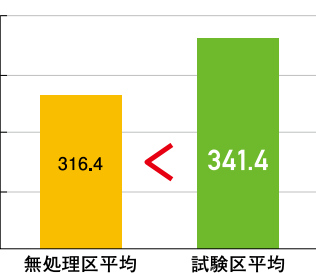
## 結果

1株あたり約5本の莢が増加!  
1平方メートルあたり25g増収。  
すなわち1反あたり  
**約25kg(約半俵)**も  
増収することができました!

平均着莢数/株



1㎡あたりの子実総重量※(g)



※カビや虫食いなどの要因を考慮して割り出した値

## 使用者のコメント

- あまりコストがかからず、しかも手軽。
- 日陰になって生育の悪い圃場へ使用したが、他の圃場と遜色なかった。
- 収穫時にタンクのたまり方が早かった。
- 大豆だけでなく、小豆にも効果があった。

## サングリン 技術担当者より一言

豆類でも特に大豆や小豆は、根粒菌が根に定着することが重要です。ルートビーズはそれを手軽に実現でき、収量のアップにつながるやすい資材です。根粒菌は乾燥・多湿などに弱いので、さまざまな環境下でも安定して定着させたい場合におすすめです。播種する大豆の乾きが少し遅いと感じた場合は、乾かす袋を通気性の良いものにしていただくか、乾燥を早める粉もご用意しています。お気軽にご相談ください。

本商品についてのお問い合わせ先

株式会社サングリン太陽園 セールスグループ

# TEL 011-892-6281

あなたの代わりに  
トライアル!

## 展示圃優良事例紹介

# 「ルートビーズ」を、使ったら。

サングリングループの展示圃では、さまざまな作物に対し、薬剤や技術の検証を行っています。今回は豆類の生育に効果的な「ルートビーズ」のご紹介と検証結果をお伝えします。

使用した製品

手軽に根粒菌の付きがアップ! 豆類にオススメ

## ルートビーズ

OATアグリオ(株)



ミキサーで種子にまぶしている様子



**有機酸のチカラで、根粒菌をひきつける!**

豆類の生育を促し、収量をアップさせるためには、根粒菌を根に定着させることがとても重要です。ルートビーズに含まれる有機酸は、土の中の根粒菌をひきつける働きを持ちます。特に大豆は、根粒菌によって窒素を多く取り入れているため、高い効果が期待できます。ルートビーズには有機酸が17%配合されています。

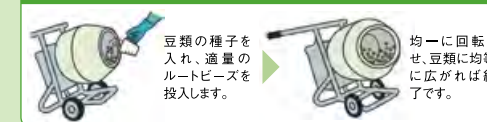
**使い方は種子にまぶすだけ!**

ルートビーズは、播種前に種子にまぶすだけで根張り・収量向上を助けます! ほかの種子に塗布する資材と併用しても問題ありません。

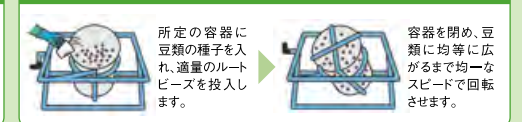
## 上手な使い方

- 処理方法:種子塗抹処理(使用前によく振ってください)
- 処理時期:播種2週間前~播種当日
- 処理量:8ml / 種子1kg  
※ルートビーズ1本(240ml)で種子30kgの処理が可能です。
- 注意事項  
他の種子塗抹処理剤と同時使用の場合はルートビーズを最初に処理してください。また、塗抹処理後は充分乾燥させるようにしてください。

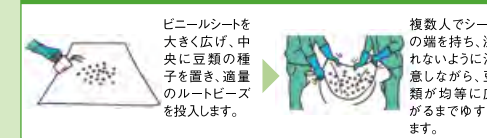
### (例1)ミキサーを使用する場合



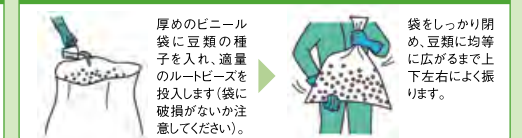
### (例2)肥料混和機を使用する場合



### (例3)ビニールシートを使用する場合



### (例4)ビニール袋を使用する場合



薬剤が剥がれる恐れがありますので、混ぜすぎに注意しましょう。

## 処理上の注意事項

- ①他の種子塗抹処理と同時に使用する場合は、本肥料を最初に処理してから播種してください。
- ②乾燥した種子を用いください。
- ③乾燥中の種子をかき混ぜるなど、種子同士が付着しないように乾燥させてください。
- ④使用量、使用時間、使用方法を守ってください。
- ⑤小豆に使用すると乾燥までに時間がかかるので、前日までに処理するようにしてください。

## 使用上の注意事項

- ①アルカリ性の肥料、資材とは混用しないでください。
- ②直射日光を避け、冷暗所に保存してください。
- ③子供の手が届かない場所に密封して保管してください。
- ④目に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- ⑤処理した種子は農業用のみに使用し、食用や飼料などに使用しないでください。
- ⑥凍結することがありますが、溶解後の効果に影響はありません。
- ⑦空容器は圃場に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- ⑧処理に用いた器具類は、乾燥すると落ちにくくなりますので、処理後直ちに洗浄するようにしてください。